

2023 年 11 月 30 日

各 位

山形県山形市旅籠町三丁目2番3号
株式会社きらやか銀行

CKD株式会社に対する
当行、日本政策投資銀行、山形銀行の連携による協調支援について
～蔵王中央高原の面的ブランディングを目指す取組を支援～

株式会社きらやか銀行（代表取締役頭取：川越浩司、以下「当行」という。）と、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：地下誠二、以下「DBJ」という。）および株式会社山形銀行（代表取締役頭取：佐藤英司、以下「山形銀行」という。）は、CKD 株式会社（本社：山形県山形市、代表取締役：菊地昭貴、池田洋、以下「当社」という。）に対する協調支援を実施することにいたしました。当行は、DBJ と共同出資する「じもと創生本業支援ファンド2号投資事業有限責任組合」（以下「じもとファンド2号」（注）という。）を通じた資本性劣後ローンを実施するとともに、山形銀行との協調融資の実施を決定いたしました。

当社は、中央（C）高原（K）をデザインする（D）ことを通じた蔵王中央高原エリア（以下「当エリア」という。）の「目的地化」を目指し、株式会社ヤマコー、蔵王観光開発株式会社及び株式会社三五郎の共同出資により新設された事業者です。当社が 2023 年 12 月に蔵王中央ロープウェイ鳥兜駅に開業するカフェ「SORAMADO cafe1387-ISAHANA」では、山形ならではの食材を活用しつつ豊富なメニューを取り揃え、また、展望テラス「霧氷テラス」を併設することで標高 1,387m の眺望を楽しみながら寛げる空間を演出します。さらに、2024 年以降各種アクティビティなどを充実させていくことで、当エリアを面的にブランディングし魅力的な目的地としていく方針です。

当社の取組は、山形県有数の観光地である蔵王において、複数の地元事業者が連携することにより新たな魅力を創出するという点において意義深いものと評価できます。本件は、そうした当社の取組を当行、DBJ および山形銀行が一体となってサポートすることで、当社の持続的な成長及び当エリアの中長期的な活性化を実現しようとするものです。

当行は、経営理念である“私たちの想い”～本業支援を通して地元の「中小企業」と「そこに働いている従業員の皆さま」から喜んでいただき地域と共に生きること。～に基づき、地域経済及び取引先との共通価値の創造を目指し、銀行全体で『本業支援』を展開してまいります。

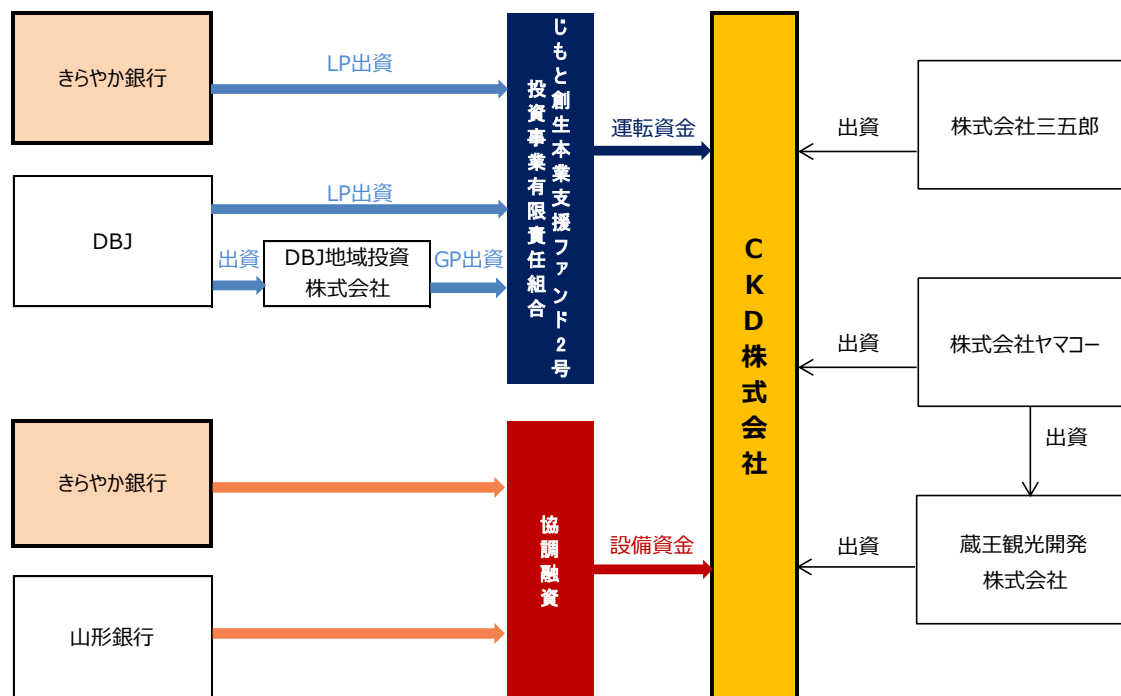
（注）【じもとファンド2号】

地域の中堅・中小企業に対して、優先株式や劣後ローンなど多様な金融サービスを提供することにより、地域雇用の維持や創造、地域活性化に寄与し「地方創生」に資することを目的に設立されました。

<概要>

名称	じもと創生本業支援ファンド2号投資事業有限責任組合
規模	10億円
設立	2020年8月
出資者	無限責任組合員（GP）：DBJ 地域投資株式会社 有限責任組合員（LP）：当行、DBJ
期間	投資期間5年間、存続期間12年間

【協調支援のスキーム図】



じもとグループは
SDGsに賛同しています



【本件に関するお問い合わせ先】

戦略エリア営業部
戦略融資企画課 担当：小湊
TEL：023-631-0001（代表）